

令和4年度 学校ICT活用支援業務委託に係る質問回答

令和4年2月25日

岡山市教育研究研修センター

番号	項目	質問内容	回答
1	公示	企画提案には共同企業体（コンソーシアム）での参加も可能か。	共同企業体（コンソーシアム）では参加できません。
2	公示	直近5年間のICT支援員配置の実績については、本業務遂行にあたり共同企業体（コンソーシアム）で参加の場合、共同企業体（コンソーシアム）の中での実績明記でもよいか。	共同企業体（コンソーシアム）では参加できません。
3	公示	直近5年間のICT支援員配置の実績については、本業務遂行にあたり一部業務を委託する場合、下請けの実績明記でもよいか。	元請として受諾し、完了した実績を提出してください。
4	仕様書	ICT支援員業務統括責任者、ICT支援員、相談窓口それぞれの就業場所（拠点）は受託者手配か。その場合は、選定条件があるか。	就業場所はすべて受託者手配です。 選定条件はありません。
5	仕様書	利用中の全アプリケーション、デジタル教科書等の情報及び、利用PCのスペック等について	アプリケーションは、「Google for Education」の各種サービス、「すららドリル」、「InterCLASS for Chrome」です。 デジタル教科書は、外国語・英語を全校に導入しています。 利用PCはNECのChromebookY1です。

6	仕様書	就業環境について、PC, 什器, アプリケーション, NW 回線等提供があるか	ICT 支援員業務統括責任者及び ICT 支援員専用の Google アカウントと学校内での Wi-Fi 環境は提供します。 それ以外の提供はありません
7	仕様書	校内研修会の企画・実施・支援は、対象は全 126 校に対し各校単位での実施か。また、実施日は訪問日に含まれるのか。	各校単位で訪問日に実施です。
8	仕様書	想定される校内研修会の内容はどんなものか。	ICT 機器やアプリケーションの操作方法、好事例の紹介、授業での活用方法等が考えられます。
9	仕様書	トラブル対応の際に、関連事業者との連携が必要な場合の連携手法や調整に携わる担当のリスト等の提供はあるか	必要に応じて提供します。
10	仕様書	デジタル教材作成支援の内容はどんなものか。	「Google フォーム」での小テストやアンケート、「Jamboard」等でのワークシートの作成支援が考えられます。
11	仕様書	端末持ち帰りに関するセキュリティー等について	Google の管理コンソール上で文部科学省推奨の設定をしています。
12	仕様書	「1 校あたり年間 17 回 (月 2 回程度)」との記載について、具体的な訪問月はあるか。	特に規定はありませんが、4 月、7 月、12 月、1 月、3 月は月 1 回訪問、5 月、6 月、9 月、10 月、11 月、2 月は月 2 回訪問が目安です。
13	仕様書	各学校への訪問曜日を原則固定で設定し、対応させて頂くことは可能か。	可能です。 ただし、学校行事等による変更については対応をしてください。

14	仕様書	各学校への訪問時間を要望に応じて個別に調整することは可能か。	原則、仕様書（案）に示している小・中・義務教育学校は8：30～17：00、高等学校は8：35～17：05、半日訪問は8：30～12：00、13：30～17：00です。
15	仕様書	1校あたり年間17回（月2回程度）の訪問を行う仕様に満たす条件で、ICT支援員配置時期については、受託後に配置スケジュールを提出し協議できるか。	可能です。
16	仕様書	義務教育学校について年間34回とあるが、初・中等部17回、高等部17回の訪問か。もしくは学校と協議の上、初・中等部、高等部への回数を決定してもよいか。	原則、初・中等部17回、高等部17回の訪問で、年間訪問計画を作成してください。
17	仕様書	半日訪問の対象校については、午前のみ・午後のみの日程を設けても良いか。	不可です。 午前・午後を半数ずつで年間計画を作成してください。
18	仕様書	半日訪問校へは、1名のICT支援員が1日に2校対応することが前提か。また、具体的な組合せがあるか。	前提ではありません。対応が可能であれば別日でも構いません。基本的には、同一中学校区の組合せを想定しています。
19	仕様書	相談数の頻度の参考として、過去の相談件数等の情報提供は可能か。	可能です。
20	仕様書	定期的な研修会の開催の頻度に指定があるか。	回数や頻度に指定はありません。業務委託期間中、ICT支援員の資質向上に必要な頻度での実施としています。

2 1	仕様書	「実績報告書」「相談対応報告書」は、どのような内容を記載するのか。	実績報告書は、ICT 支援員研修会と学校訪問、電話対応相談の日時や実施件数、内容等についてです。相談対応報告書は、日時、相談者、相談内容と回答内容等についてです。
2 2	仕様書	報告会の開催はあるか。開催する場合の出席者、開催方法は決まっているか。	1 か月に 1 回程度報告会を実施したいと考えています。その際は、ICT 支援員業務統括責任者と対面もしくはオンラインで実施します。
2 3	仕様書	「教員を対象とした I C T 支援員の業務に係るアンケートを年 3 回実施」との記載があるが、開催時期、アンケート内容はどのようなものか。	学期に 1 回（令和 3 年度は 8 月、1 1 月、2 月）で実施し、内容は ICT 機器の使用頻度や教員の支援や研修のニーズ等についてです。
2 4	仕様書	令和 4 年度の学級数はいつごろ提示されるか	契約時に提示予定です。
2 5	契約書	本業務において、委託の一部を委任し、又は下請負することは可能か。	可能です。
2 6	契約書	契約書第 6 条の委託の一部を委任し、又は下請負するとき、通知はどのようにすればよいのか。	契約締結後、業務着手前に下請負通知書を提出してください。
2 7	その他	現状の学校 ICT 活用支援業務として、課題として感じていることはあるか。	授業等における ICT の効果的な活用の提案や紹介をより適切にできる支援員の配置です。